

支援プログラム

作成日

令和

6年

11月

13日

事業所名

海と太陽の子 城南スクール

法人（事業所）理念	「子どもたちと未来をつくる」子どもたちを中心に、大人が力を合わせ、支え合い・学び合いながら本人の困りごと、生きづらさを少しでも緩やかなものに。	
支援方針	保護者の心に寄り添い、丁寧に支えていくとともに、子どもたち一人一人が「生きてゆく力」を身に着けられるように支援します。 様々な体験・経験の場を準備し、療育を通して、子供たちが、社会生活で必要不可欠なスキルを身に着け、将来自立するための手助けを行います。	
営業時間	9時 0分から 18時 0分まで	
送迎実施の有無	○あり なし	
支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	生きていくうえで必要な食事に関して、子どもたちにどのような過程で食事が出来るのかご飯づくりを通して体験します。また、実際にレストラン等にも食事に行き、店内での過ごし方やお金の払い方等社会で生きていくうえで必要なスキルの習得を目指します。その他には、靴紐の結び方やタオルの畳み方や荷物の整理整頓の仕方等生活スキルの向上を目指しながら支援を行います。
	運動・感覚	ビジョントレーニング・ワーキングメモリー強化・全身を使う活動等を取り入れた、各種の遊びを通して各機関の協働や体感覚の発達をサポートします。 また馬との触れ合いの中で乗馬体験等を通して、体全体に刺激を与えながら体幹を鍛えていきます。
	認知・行動	個々の理解の程度や理解の方法について把握し、個別や集団活動での支援を行い、本人の困難さや、生きづらさが軽減できるよう支援します。実際に起きたトラブル等を文章問題として提供し、指導員と振り返りながら「あの時どうすればよかったのか？」を一緒に考え、認知力の向上目指し、次に同じような状況になった時に円滑に行動できるよう繰り返し支援を行います。
	言語 コミュニケーション	発語のあるなしに関わらず、本人の伝えたいことが表出できるよう、本人の伝えたい事を把握し、共感的な対応を基本に、「伝える方法（言葉の選び方を含む）」を本人と一緒に考え、「伝える」実践「伝わる、わかってもらえた」という経験を積み重ね、自分の思い等を伝える喜びを体感できるよう支援します
	人間関係 社会性	集団行動や集団遊びを通して、自分から発信することや、相手の意図を考える力を育てていきます。 社会性については、活動中に、うまくできたこと、うまくいかなかったことを多様に体験することで、行動を調整する力を育てて行ける様支援します。
家族支援	保護者会の定期開催、訪問支援等での保護者様との悩みの共有を行い支援します。	
移行支援	学童等への移行希望がある場合や高校を卒業する等、成長に伴う移行についても、保護者や関係機関と情報共有などの連携を行い、スムーズな移行ができる様支援します。	
地域支援・地域連携	買い物支援、図書館の利用、他事業所訪問など地域の資源を有効に活用し、児童が地域で暮らす基盤づくりをサポートします。地域の連携会議への参加等ネットワーク作りに協力します。	
職員の質の向上	市町村で開催される研修時等には、シフトの調整をし、できる限り参加します。事業所外研修として、オンライン研修を採用し、個々のスキルアップに繋がります。	
主な行事等	保護者会、クリスマス会等の季節のイベント	